

12月定例会

こんなこと
決めました!!

平成十四年十二月定例会は、十二月十二日から二十五日までの十四日間開催され、平成十三年度一般・特別会計決算を認定し、一般会計補正予算ならびに、五特別会計補正予算のほか条例六件、発議一件、陳情三件、人事案件四件、その他二件を議決し意見書を関係機関へ提出しました。

志布志町・有明町・大崎町 合併協議会の設置については 原案可決

審査経過報告

十二月十九日の志布志町・有明町・大崎町合併協議会設置審査特別委員会では、次の三点について審議がされた。

一点目 市町村合併問題に関するアンケート調査の結果の説明と、アンケート説明にかかる座談会でのような意見が出されたのか。また、それに対する町長の所見について。
二点目 「曾於地域市町村合併調査研究会」での鹿児島総合研究所の

出した研究報告を見て、どのような所見を持たれたか。

三点目 東串良町も視野に入れた合併を、述べられていたが、その後、東串良町とどのような話し合いがなされたか。その後の経緯について。
など町長から説明を受け審議した。

活発な質疑の後、討論に入り、反対討論、賛成討論 各委員それぞれ、活発な、賛成・反対の意見表明がなされた。

討論を終結し、採決に入り、起立採決の結果、賛成多数により、議案第四十二号「志布志町・有明町・大崎町合併協議会の設置については、原案のとおり可決すべきもの」との結論が出された。

なお、町長に対する申し入れとして、この三町の四万七千人の枠だけにとらわれず、この法定協議会を核に、近隣町村からの合併参画希望があった場合、あるいは、三町からの呼びかけを行なう場合も、この地域の発展を第一に考え対処されるよう申し入れることが妥当である旨、委員会で決定し、十二月二十五日（十二月定例会最終日）起立採決により原案可決された。



特別委員会風景